

*fine food is our business*

**ROYAL  
GROUP**

## 平成21年12月期 第2四半期決算 前年同期比較資料

(証券コード:8179)

**ロイヤルホールディングス株式会社**

URL <http://www.royal-holdings.co.jp/>

平成21年7月30日

# 目次

	頁
平成21年12月期 第2四半期決算の概況	3
第1部 実績報告	
* 平成21年12月期 第2四半期決算	
連結業績	5
セグメント別 売上高・営業利益	
全体	6
外食事業	7
食品事業	8
機内食事業	9
ホテル事業	10
第2部 業績予想	
* 平成21年12月期 連結	
業績予想の前提	12
連結業績	13
セグメント別 売上高・営業利益	14

*fine food is our business*

# 平成21年12月期 第2四半期決算の概況

- ・ **全体**
  - － 企業収益の悪化・個人消費の低迷が継続しており、減収・減益

【以下のセグメント概況では外部売上高および営業利益についての説明を記載しております。】

- ・ **外食事業**
  - － 消費者の外食控え・低価格志向の影響により、減収(▲3,379百万円)
  - － 経費削減の取り組みなどが奏功し、増益(+334百万円)
    - ・ ロイヤルホスト事業は、減収(▲2,577百万円)・減益(▲278百万円)
    - ・ てんや事業は、減収(▲94百万円)・増益(+20百万円)
    - ・ その他外食事業は、減収(▲708百万円)・増益(+481百万円)
- ・ **食品事業**
  - － 景気悪化の影響により製造・出荷が伸び悩み、減収(▲40百万円)・減益(▲22百万円)
- ・ **機内食事業**
  - － M&A効果はあったが事業環境厳しく、減収(▲349百万円)・減益(▲239百万円)
- ・ **ホテル事業**
  - － 平成20年以降開業したホテルが貢献し、増収(+562百万円)
  - 景気悪化のもとで新規開業費用や販売促進費用等を吸収できず、減益(▲245百万円)

*fine food is our business*

# 第1部

## 実績報告



*fine food is our business*

**ROYAL**

# 平成21年12月期 第2四半期決算 連結業績

【単位：百万円】

企業収益の悪化・個人消費の低迷が継続しており、減収・減益

	平成21年 上半期	平成20年 上半期	前年同期比較
売上高	54,848	58,053	▲ 3,205
営業利益	38	185	▲ 147
経常利益	150	291	▲ 141
四半期純利益	▲ 206	▲ 677	+ 471

《参考値：売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益推移》

	平成17年 上半期	平成18年 上半期	平成19年 上半期	平成20年 上半期	平成21年 上半期
売上高	48,212	53,118	58,971	58,053	54,848
営業利益	1,569	1,527	1,747	185	38
経常利益	1,771	1,767	1,947	291	150
四半期純利益	1,364	695	684	▲ 677	▲ 206

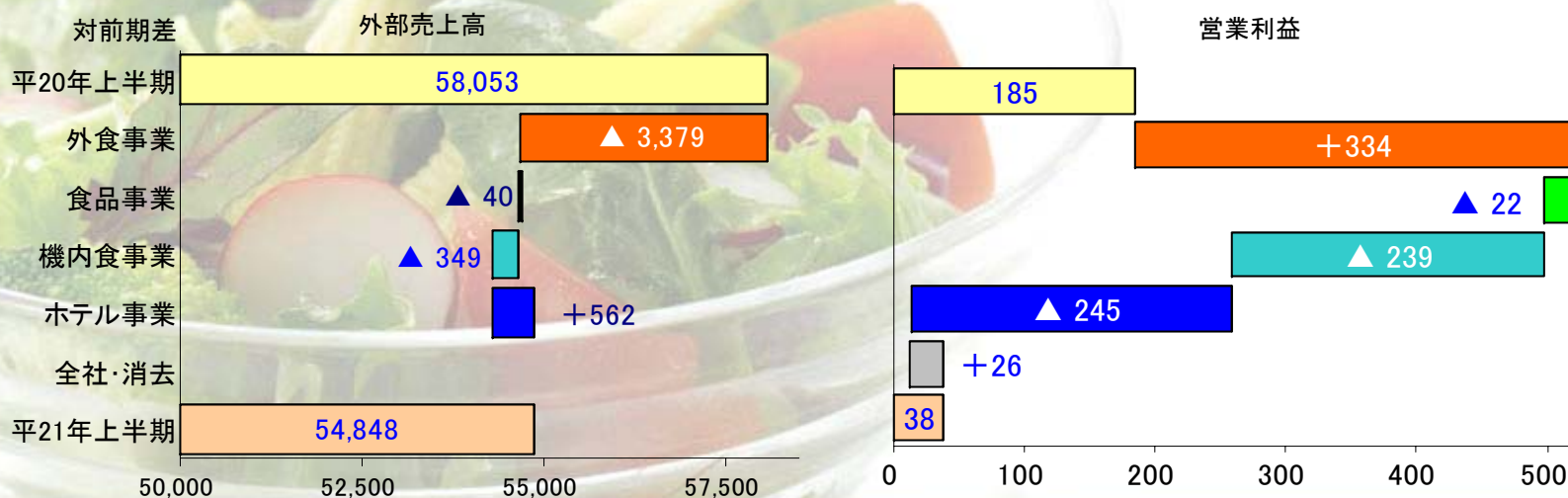
*fine food is our business*



# セグメント別 売上高・営業利益

【単位:百万円】

実績	平成21年上半期		平成20年上半期		前年同期比較	
	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益
外食事業	44,980	236	48,359	▲ 98	▲ 3,379	+ 334
食品事業	1,561	141	1,601	163	▲ 40	▲ 22
機内食事業	2,768	296	3,117	535	▲ 349	▲ 239
ホテル事業	5,537	▲ 150	4,975	95	+ 562	▲ 245
全社・消去	—	▲ 485	—	▲ 511	—	+ 26
合計	54,848	38	58,053	185	▲ 3,205	▲ 147



*fine food is our business*

# 外食事業

【単位:百万円】

消費者の外食控え・低価格志向の影響により、減収(▲3,379百万円)  
経費削減の取り組みなどが奏功し、増益(+334百万円)

【外食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年上半期	48,359	▲ 98	
ロイヤルホスト事業	▲ 2,577	▲ 278	大幅な減収だが経費削減や原価低減努力を実施
その他外食事業	▲ 802	+ 373	一部好調な業態もあり※、のれん償却費減少
間接経費	—	+ 239	経費削減効果あり
平成21年上半期	44,980	236	

※ 好調な業態は以下のとおりです。

	外部売上高	営業利益	全店前年比
高速道路事業	+682	+138	118%
シェーキーズ事業	+53	+5	106%

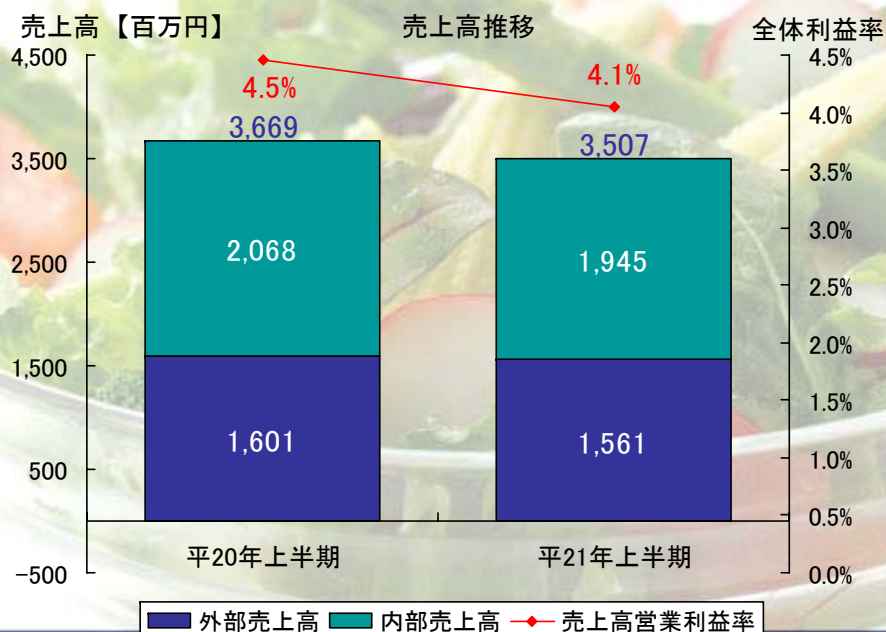
*fine food is our business*

# 食品事業

【単位：百万円】

景気悪化の影響により製造・出荷が伸び悩み、減収(▲40百万円)・減益(▲22百万円)

【食品事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年上半期	1,601	163	
変動分	▲ 40	▲ 22	新規顧客の獲得もあったが景気悪化の影響あり
平成21年上半期	1,561	141	



全国各地のおいしさ色々 こだわりのお取り寄せ



ロイヤルオンラインショッピング

ロイヤルが選んだ【とっておきのおいしさ】をお届けします  
<http://www.shoproyal.jp/>

*fine food is our business*

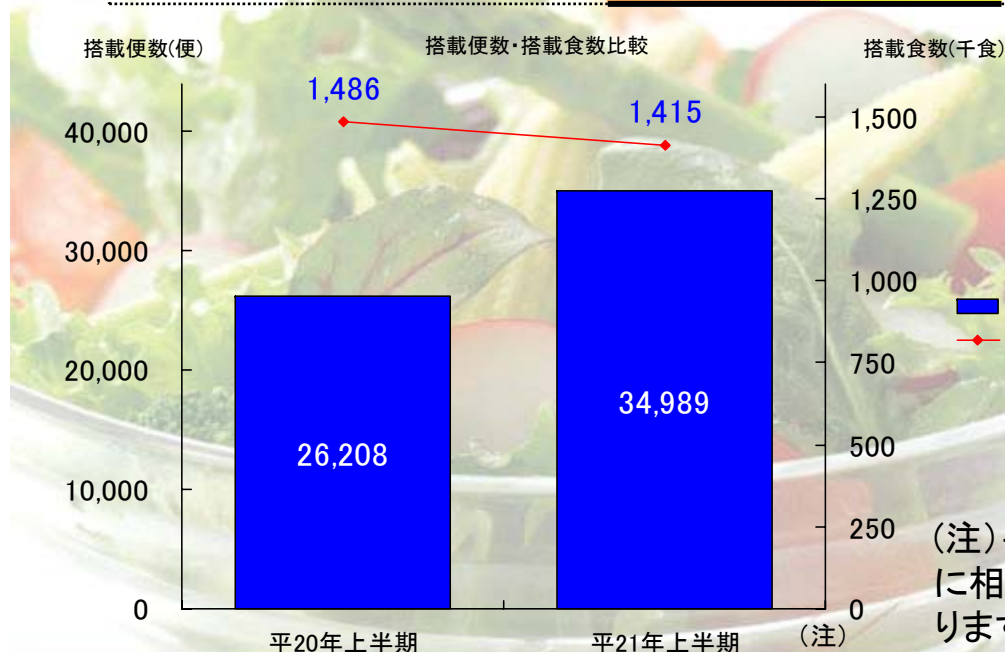


# 機内食事業

【単位:百万円】

M&A効果はあったが事業環境厳しく、減収(▲ 349百万円)・減益(▲ 239百万円)

【機内食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年上半期	3,117	535	
M&A効果※	+ 353	▲ 31	上半期分・のれん償却後
変動分	▲ 702	▲ 208	搭乗率低下や航空会社による合理化の影響
平成21年上半期	2,768	296	



※対象会社:福岡ケータリングサービス(株)

平成20年第3四半期より連結化

(福岡ケータリングサービス(株)は、ロイヤル(株)の機内食事業を承継し、平成21年1月1日付で福岡インフライトケータリング(株)へ商号変更致しました。)

(注)平成21年上半期には、旧福岡ケータリングサービス(株)取引に相当する搭載便数 11,573便、搭載食数 232千食を含んでおります。

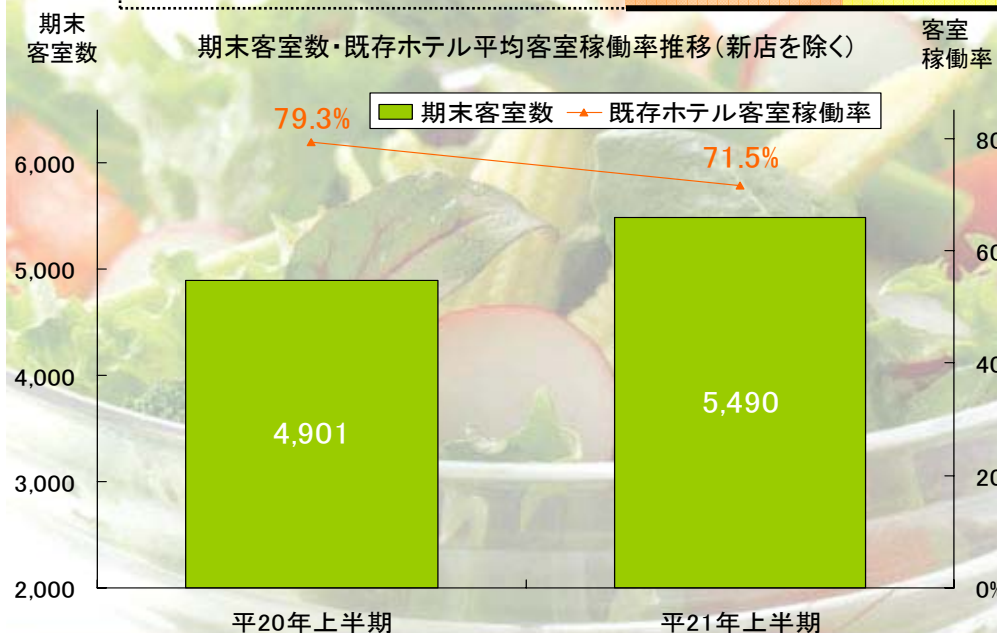
*fine food is our business*

# ホテル事業

【単位:百万円】

平成20年以降開業したホテルが貢献し、増収(+562百万円)  
景気悪化のもとで新規開業費用や販売促進費用等を吸収できず、減益(▲ 245百万円)

【ホテル事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年上半期	4,975	95	
開店効果等※	+ 805	+ 24	平成20年以降の新規開業が貢献
既存店増減分※	▲ 243	▲ 269	客室稼働率・客室単価が低下
平成21年上半期	5,537	▲ 150	※平成21年開業費用、補修費用合計:171百万円



平成20年以降開業実績

ホテル名	開業日	室数
リッチモンドホテル山形駅前	平成20年1月8日	220
リッチモンドホテルプレミア武蔵小杉	平成20年3月24日	305
リッチモンドホテル熊本新市街	平成20年4月1日	160
リッチモンドホテル帯広駅前	平成20年6月7日	209
リッチモンドホテルプレミア仙台駅前	平成20年7月1日	184
リッチモンドホテル秋田駅前	平成21年1月9日	198
リッチモンドホテル成田	平成21年6月1日	207

今後の開業予定:

リッチモンドホテル鹿児島天文館(125室)	平成21年7月1日
リッチモンドホテル青森	平成21年12月初旬

*fine food is our business*

## 第2部

### 業績予想



*fine food is our business*

**ROYAL**

# 業績予想の前提

## 事業環境

- ◆ 景気の回復には不透明感あり、個人消費や法人需要は引き続き低迷
- ◆ 低価格化を推し進める企業が相次ぎ、企業間競争の更なる激化を予想

売上高…◎、営業利益…○

## ロイヤルホスト 事業

◎○【既存店前年比】	(上期)	下期	通期
売上高	(91.2%)	93.0%	92.0%
来客数	(93.6%)	96.0%	95.0%
客単価	(97.5%)	97.0%	97.0%

## その他の 外食事業

- ◎ 既存店売上高の減少と不採算店舗の閉店により売上減少
- 不採算店舗対策、分社再編・業務統合等による収益改善が進展

## 食品事業

- ◎ 売上高は前年並みの水準を想定
- 現場力強化・シナジー効果による生産効率・収益改善を目指す

## 機内食事業

- ◎○ M&A効果はあるが、航空会社による合理化の影響は強まる見込

## ホテル事業

- ◎ 新規開業は期初計画通り、客室稼働率は期初予想を下回る見通し
- 景気低迷による低価格志向のもとで客室単価の上昇は見込まず

*fine food is our business*



# 平成21年12月期 連結業績予想

【億円】

	平成21年12月期 予想	平成20年12月期 実績	増減率
売上高	1,120.0	1,201.0	▲ 6.7%
営業利益	16.5	10.8	+ 53.2%
経常利益	18.0	11.9	+ 51.1%
当期純利益	2.0	▲ 56.0	—

※ 平成21年2月13日に公表いたしました予想からは変更ありません。

*fine food is our business*

# セグメント別 売上高・営業利益予想

## 外部売上高

【億円】

	平成21年12月期 予想	平成20年12月期 実績	増減率
外食事業	911.0 (899.0)	985.4	▲ 7.5% (▲ 8.8%)
食品事業	37.0	37.7	▲ 1.8%
機内食事業	54.0 ( 57.0)	65.7	▲ 17.8% (▲ 13.3%)
ホテル事業	118.0 (127.0)	112.2	+ 5.2% (+ 13.2%)
全社・消去	—	—	—
合計	1,120.0	1,201.0	▲ 6.7%

## 営業利益

【億円】

	平成21年 12月期予想	平成20年 12月期実績	増減率
	14.0 ( 8.9)	0.4	+ 3,233% (+ 2,019%)
	4.0 ( 3.8)	2.7	+ 47.1% (+ 39.7%)
	5.5 ( 5.8)	10.4	▲ 47.1% (▲ 44.2%)
	3.0 ( 8.0)	7.2	▲ 58.7% (+ 10.2%)
	▲10.0	▲ 10.0	—
	16.5	10.8	+ 53.2%

※ 平成21年2月13日に公表いたしましたセグメント別予想を変更しております。(括弧内の数値は変更前の予想値です。)

*fine food is our business*

## 注意事項

- ・ 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- ・ 本資料に記載している営業利益、四半期純利益については、営業損失、四半期純損失の場合に▲で表示しております。
- ・ 本資料に記載している上半期については、対象年の連結累計期間として表示しております。
- ・ 本資料に記載している平成21年通期の予想値は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関する問い合わせ先：

ロイヤルホールディングス株式会社 財務部

電話：03-5707-8873 藤岡 / 鹿又(かのまた)

*fine food is our business*